

# 奈良県地域の防犯サポート事業所



登録番号 80

(フリガナ) 事業所名	(ナラベンダーカブシキカイシャ) 奈良ベンダー株式会社	
所在地	〒634-0822 奈良県橿原市烏屋町3番8号	
電話番号	0744-28-2280	
FAX	0744-28-2281	
URL	http://www.inryo.co.jp	
活動の内容	(「防犯サポート事業所等活動メニュー」のとおり。) <span style="float: right;">合計 16点</span>	
現在の活動状況	① 現在、自主防犯活動を実施している。	② 新たに自主防犯活動を始める。
事業所等のPR等	人々にうるおいを届けている企業の責任として、会社の奏で“より役立つ憩いの場”を提案しつづけます。時代の流れに沿う環境保全活動や地域社会との共生など、様々な取り組みを行うことで、お客様と地域社会に愛される会社として成長できるよう、これからも努めていく覚悟です。	

## 防犯サポート事業所等活動メニュー

A 地域における防犯活動	点数
③ 事業所等を犯罪被害者等の駆け込み場所として表示します。	1
⑥ 事業所周辺を見回り・点検し、危険個所の改善(防犯灯の設置、ゴミの散乱防止等)を行います。	2
⑦ 犯罪、不審者等発見の情報を警察に通報、捜査協力を行います。	3
E 顧客に対する情報提供・啓発活動	
① 自社製品(商品、買い物袋、レシート等)や印刷物、封筒等に「防犯サポート事業所」シンボルマークや防犯運動のスローガン等を掲載します。	3
④ 店内巡回、防犯カメラの設置等(スーパー、小売業)を行います。	3
F 従業員の防犯意識の向上、防犯教育	
① 従業員(外国人従業員を含む)向けの防犯啓発、防犯研修を実施します。	2
② 社内報に防犯対策の記事やコラム等を掲載します。	1
⑤ 奈良県警による「ナポ君メール」や情報対策情報紙「やまとの安全」から得た情報を迅速に従業員に伝達します。	1
<b>合計点数 ( 7 点 以上 )</b>	<b>16</b>

(点数の基準)

- 1点 すぐの実施できる比較的簡単なもの
- 2点 実施するには一定の拘束時間や人手等を提供する必要があるもの
- 3点 資金提供を行う等の負担がかかるもの

## 令和元年度活動

○2019年4月18日、橿原市と（一社）橿原市観光協会、弊社の3者で「観光振興の官民連携・協働に関する協定」を締結。安全で安心な観光巡りをめざして、民間資源の活用により地域住民の関心を高めて、観光・防災（地域の安全安心）の両面で地域社会に貢献する仕組みづくりに取り組む。



○2019年9月19日、赤い羽根共同募金奈良県共同募金会と弊社で「安全・安心なまちづくり推進の連携・協働に関するパートナーシップ協定」を締結。多様な主体が「安全・安心なまちづくり」をキーワードに【地域福祉・防災・防犯・交通安全】に取り組み、地域社会に貢献する仕組みづくりを促進。地域の自主的な参加を促して住民の関心を高め、地域コミュニティの自助・共助をより一層高めることを目指す。日常生活から社会貢献につなぐ活動で地域を元気にします。

### 活動内容



### A・地域における防犯活動

③従来より活動している「地域安全連絡所」の表記に加え、所轄の橿原警察署生活安全課の指導のもとで「こども 110 番の店・車」として会社前駐車場、玄関入口、営業車両にステッカーを作成し貼付。

⑥会社前の駐車場にある自販機のLED照明を防犯灯として夜間も常時点灯。

⑦地域住民の関心を高めて犯罪を減少させる等、安全安心まちづくりに貢献することを目的に、防犯カメラ搭載の飲料自販機を設置（公民館・福祉センター等）。2019年12月、橿原市の地区公民館において自販機搭載防犯レコーダーの録画データを橿原署へ提供。隣接の駐車場で起きた車上荒らし事件に協力。

E・顧客に対する情報提供・啓発活動

①社員が持つ名刺に防犯サポート事業所・シンボルマークを掲載し、顧客訪問時に参加を呼びかける。

④設置先企業団体様との協議のうえで自社管理の自販機に防犯LED-灯-を搭載し、地域の見守り活動に参加。

例) 公益活動団体、行政管理の公営施設、ビル管理会社、不動産会社管理のマンション等

F・従業員の防犯意識向上、防犯教育

①こども 110 番の店・車の活動を例として活動内容、その留意事項を社員に確認するため会議を開催。

社員への再確認のため、対応手順と聞き取りメモの活用を喚起。防犯情報誌やまとの安全を材料に日頃の注意点を指導。業務中に役立つ事例として記事の事例と、実際にあった実例を紹介。

【実例 1】2019 年 10 月、犬（トイプードル）が会社敷地内に迷い込み保護しました。檀原署へ飼い犬の迷子届け出がないか連絡をしたところ、届け出があり、飼い主のもとへ無事に戻されました。今回の件は、こども（人）ではありませんでしたが、警察署へ報告・保護する例として、社内で手順を研究する具体例として、とても参考になりました。

【実例 2】2019 年 11 月、檀原市の路上で柔道着の落とし物を発見。拾得物として警察署へ届けました。

②、⑤社内広報板に「やまとの安全」、防犯記事の貼付と車上ねらいの被害例から具体的な対策例を掲示

## 平成30年度活動

### 活動内容

#### A・地域における防犯活動

- ③従来より活動している「地域安全連絡所」の表記に加え、所轄の橿原警察署生活安全課の指導のもとで、「こども110番の店・車」として会社前駐車場、玄関入口、営業車両にステッカーを作成し貼付。特に営業車両へのステッカー貼付は歩道側からもわかりやすくするため、貼付場所と柄の見直しを実施。
- ⑥会社前の駐車場にある自販機のLED照明を防犯灯として夜間も常時点灯。
- ⑦地域住民の関心を高めて犯罪を減少させる等、安全安心まちづくりに貢献することを目的に2018年10月31日、三宅町と（公社）奈良県柔道整復師会と弊社の3者で「官公民による安全安心まちづくり推進連携に関する協定」を締結。その他2019年2月、奈良市の不動産会社の管理建物において自販機搭載防犯レコーダーの録画データを提供。マンション前の不法投棄事件に協力。

#### E・顧客に対する情報提供・啓発活動

- ①社員が持つ名刺に防犯サポート事業所・シンボルマークを掲載し、顧客訪問時に参加を呼びかける。
- ④設置先企業団体様との協議のうえで、自社管理の自販機に防犯レコーダーを搭載し、地域の見守り活動に参加。  
例) 公益活動団体、行政管理の公営駐車場、駅前ビル管理会社、不動産管理会社所有マンション・ハイツ等

#### F・従業員の防犯意識向上、防犯教育

- ①こども110番の店・車の活動を例として活動内容、その留意事項を社員に確認するため会議を開催。  
社員への再確認のため、対応手順と聞き取りメモの活用を喚起。  
防犯情報誌やまとの安全を材料に日頃の注意点を指導。業務中に役立つ事例として記事を紹介。
- ②、⑤社内広報板に「やまとの安全」、防犯記事の貼付と、車上ねらいの被害例から具体的な対策例を掲示。

## 平成29年度10月活動

### 活動内容

- ・10月31日（水曜日）三宅町役場において、奈良ベンダー株式会社、公益社団法人奈良県柔道整復師会、三宅町の三者は「安全・安心まちづくり推進の連携・協働に関する協定」を締結しました。



## 平成29年度活動

### 活動内容

#### A・地域における防犯活動

- ③従来より活動している「地域安全連絡所」の表記に加え、所轄の橿原警察署生活安全課の指導のもとで、「こども110番の店・車」として会社前駐車場、玄関入口、営業車両にステッカーを作成し、貼付。
- ⑥会社前の駐車場にある自販機のLED照明を防犯灯として夜間も常時点灯。
- ⑦2017年10月、自販機搭載防犯レコーダーの録画データを提供。マンション前の不法投棄事件に協力。

#### E・顧客に対する情報提供・啓発活動

- ①社員が持つ名刺に防犯サポート事業所・シンボルマークを掲載し、顧客訪問時に参加を呼びかける。
- ④設置先企業団体様との協議のうえで、自社管理の自販機に防犯LED照明を搭載し、地域の見守り活動に参加。  
例) 公益活動団体、行政管理の公営駐車場、駅前ビル管理会社、不動産管理会社所有マンション・ハイツ等

#### F・従業員の防犯意識向上、防犯教育

- ①こども110番の店・車の活動を例として活動内容、その留意事項を社員に確認するため会議を開催。  
社員への再確認のため、対応手順と聞き取りメモの活用を喚起。  
2017年10月、高校生の自転車での転倒者を発見、救護のため怪我の手当と自転車を簡易に修繕。  
2018年2月、トラックで補充巡回時、近隣で児童虐待を発見。出て来た隣接の住民の方にも事情を伺い、継続的な虐待であることがわかった為、児童相談所「中央こども家庭相談センター」（奈良市）へ通報。
- ②、⑤社内広報板に「やまとの安全」、防犯記事の貼付と、車上ねらいの被害例から具体的な対策例を掲示。